

# 平成 30 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	加納児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市加納高柳町1丁目1番地 岐阜市立加納西小学校 敷地内		
指定管理者名	社会福祉法人 和光会		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,512,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,008.00㎡ ◇延床面積:348.27㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、静養室、会議室、事務室		

## ●利用状況

		H30下半期	H30上半期	H29下半期	H29上半期	H28下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,317	11,707	15,021	17,499	16,103
	移動児童館利用者数	919	860	1,033	1,021	670
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※21(19)	※16(13)	21	20	14
	開館日数(単位:日)	151	151	151	157	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長(正規職員)、正規職員1人、非常勤職員4人の合計6人配置(保育資格、児童厚生員資格は所長を含め3人、教諭資格は2人)。 ③児童センターのお知らせ「はみんぐ」は、乳幼児用と児童用の2部を毎月発行・配布(加納西校区自治会回覧、5つの小学校・聾学校・1つの中学校・幼稚園・保育園・認定こども園、公民館・南部コミュニティセンター・南市民健康センター)、児童センター内掲示、法人のホームページに掲載。毎月の行事報告(コメント入り写真)は児童センター内掲示や、法人のホームページに掲載。 ④常時、ご意見箱を設置するとともに、利用者には、手配りアンケートを実施し、問題の解決に努めた。また、来館・退館時に声をかけ話しやすい雰囲気づくりを心掛けた。 アンケート結果は児童センターの廊下に掲示。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。 ②日常清掃を遂行。玩具については定期的な消毒を実施し毎日の片付け時に破損等の点検を実施。週2回は、就労促進事業清掃班による清掃。 ③普段から省エネ(使用していない部屋の消灯、エアコンの適正室温の設定による節電)に努め、牛乳パックなどの廃材を利用して工作をすることで経費の縮減に努めた。 ④専門業者による遊具点検 年2回(室内の平均台などの点検や戸外の鉄棒などの安全維持管理)行っている。玩具の破損は、おもちゃ病院ぎふに修理依頼。少しの施設修理等は指定管理者(本部)または、法人統括事業所長に修理依頼して施設の維持管理に努めた。施設警備業務については、機械業務(毎夜PM6:00～翌日AM9:30・休館日AM9:30～翌日9:30)。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①点検業務により発見した箇所については、速やかに職員が修繕を実施。 ②大規模な修繕については指定管理者(本部)及び岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①～③のすべてにおいて、岐阜市と法人本部が作成したマニュアル等に沿って実施、また、法人内の接遇や個人情報の保護の研修に参加し、伝達講習を行い職員の認識強化を図った。 ヒヤリハット記入を強化し周知することで事前の事故や苦情の防止に努めた。 毎月、避難訓練を実施。幼児クラブの中や児童の時などに行った。訓練は職員のためにも必要と思い行っている。法人内において監査指導を受けた。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成31年2月15日～2月28日 保護者(一般来館・クラブ参加)の123人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数106人 【小・中・高校生用アンケート】 平成31年2月16日～3月3日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者72人(小学:1年13人、2年25人、3年4人、4年9人、5年6人、6年9人、中学:1年6人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 三里(23人) 加納(17人) 加納西(16人) 本荘(9人) 茜部(8人) 厚見(6人) 白山(4人) 本郷(3人) 市外(3人) 木之本(2人) 早田(2人) 七郷(2人) 市橋(2人) その他(9人) 【年齢】 10代(0%) 20代(4%) 30代(86%) 40代(9%) 50代以上(1%) 【利用頻度】 初めて(0%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(4%) 週1回(26%) 2週間に1回(60%) 月1回(9%) その他(1%) 【来館相手】 子(99%) 孫(1%) 友人(0%) その他(0%) 【子・孫の年齢】 0才(14%) 1才(34%) 2才(33%) 3才以上(19%) 【来館方法】 徒歩(19%) 自転車(7%) 自家用車(73%) 公共交通機関(1%) その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(42%) 広報紙・チラシ(4%) 学校(3%) 保育所・幼稚園(1%) 知人・友人(34%) ぎふし子育て応援アプリ(8%) ソーシャルメディア(2%) その他(6%) 【評価】 (あいさつ).....満足(97%)、ほぼ満足(3%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい).....満足(96%)、ほぼ満足(3%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応).....満足(94%)、ほぼ満足(5%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ).....満足(60%)、ほぼ満足(20%)、普通(14%)、やや不満(5%)、不満(1%) (整理整頓).....満足(75%)、ほぼ満足(21%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感).....満足(67%)、ほぼ満足(19%)、普通(11%)、やや不満(3%)、不満(0%) (換気).....満足(62%)、ほぼ満足(27%)、普通(9%)、やや不満(2%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【学校名】 加納西小(37人) 三里小(13人) 附属小(13人) 陽南中(6人) その他(3人) 【学年】 小学:1年(18%)、2年(35%)、3年(5%)、4年(13%)、5年(8%)、6年(13%)           中学:1年(8%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(4%)、毎日(3%)、週4・5回(8%)、週2・3回(24%)、週1回(39%)、               その他(22%) 【来館相手】 ひとり(29%)、友人(32%)、兄弟姉妹(15%)、父母(24%)、祖父母(0%)、               親戚(0%)、その他(0%) 【来館方法】 徒歩(29%)、自転車(40%)、自家用車(31%)、バス・電車(0%)、その他(0%) 【好きな遊び】 ドッジボール(25%)、卓球(23%)、カロム(16%)、カードゲーム(14%)、                   オセロ(10%)、けん玉(7%)、その他(5%) 【来館方法】 徒歩(29%)、自転車(40%)、自家用車(31%)、バス・電車(0%)、その他(0%) 【好きな遊び】 ドッジボール(25%)、卓球(23%)、カロム(16%)、カードゲーム(14%)、                   オセロ(10%)、けん玉(7%)、その他(5%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望⇒回答 ○新しい遊具を(大型のおもちゃ)がほしい。 ⇒今期、幼児室に新しくロディの遊具を購入しました。みんなで楽しく遊んで頂けると嬉しいです。 ○先生の声が聞こえにくい。 ⇒児童センターの遊戯室は天井がドーム型の構造上、職員が大きな声を出しても利用者が多いと声が聞きづらくなります。マイクを試みたりしましたが、今度は声が割れて困難です。職員は皆様に聞こえるよう努力しますので、ご協力をお願いします。 ○荷物置き場がほしい。 ⇒以前、幼児室で置き引きが発生しました。安全、安心と思っても間違ってしまうことがあるといけません。置く場所は平均台の周辺にあります。必ず、荷物は自分で確認をお願いします。 ○駐車場を増やしてほしい。 ⇒駐車場が足りません。現在、法人が10台分の駐車場を借りています。それでも不足する場合があります。皆様が止めるだけの駐車場がありません。ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。市に改善して頂くように要望を出しています。 ○(クラブで)クッキングやヨガをやってほしい。 ⇒衛生面の問題でクッキングはできませんが、ヨガは、次年度に取入れる方向で検討します。 ○ホームページに駐車場を載せてほしい。 ⇒載せる方向で検討します。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	C	C	C
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	S	S	S
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	S	S
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>①子育て支援事業 ○新しい取り組みとして、県児連や外部の研修に参加した時に取り上げられた本や、読み聞かせの方が読んだ本の表紙を実物大の大きさに、カラーコピーして廊下に掲示した。職員の一言コメントを添えて毎回6冊ぐらいを掲示した。保護者からは、「今度読んでみたいです」という声徐徐に聴かれ、良い評価を受けている。職員もいい勉強になったと実感した。今後も続けていく予定である。(10月)</p> <p>②移動児童館 ○今期、新たに加納東青少年育成市民会議から遊びの指導の依頼があった。加納小学校体育館の「フェスティバル」(幼児・児童・保護者を含め参加者203名＝10月)と、加納小学校多目的室の「加納げんき広場」(児童参加者35名、31名＝10月、12月)に移動児童館として参加し、工作とゲーム指導を実施し、いずれも好評であった。</p> <p>③児童健全育成事業 ○オセロ大会・カロム大会には、長年の継続の結果、小学生の保護者の方々が参加されるようになり、家族で盛り上がる姿があった。また、児童のみ1～3位の勝利者の名前と学校名を書いて貼りだしてある為、学校対抗のような白熱の応援が見られ、子ども達にとって楽しみの行事となっている。 ○今期は、今までと異なった素材(羽根)を用いた工作を取り入れたので、児童は感触を楽しんで作っていた。(羽根のリース作り) ○毎月、サイエンス遊びを行っているが、今期1番人気は、葉脈のしおりであった。隣の小学校の落ち葉を洗い、ブラシできれいに色を付けドライヤーで乾かしてからラミネートをして完成した。環境に優しいサイエンス遊びを実施した。 ○子ども運営委員会は、10月のハロウィンや12月の冬祭り、3月のお楽しみ会の司会やビンゴゲームの準備など、今期も人数は少なかったが、毎月、小学3年生から6年生の児童が積極的に取り組んでいた姿が見られた。 ○高齢者のボランティアが、今期も計画通りに講師をしてくださり、高齢者の活躍の場を設けたことは地域でも評価されている。(卓球、囲碁・将棋、カロムなど児童と交流を図った)</p> <p>④その他 ○今期、防犯カメラが付いたことで、門扉を開けて入ってくる利用者が把握できた。また、門扉付近など危険な遊びをしている児童に注意が出来るなど、今まで気づかなかった点が見えて良かった。 ○今期、初めて北方みなみ子ども園で、木育の勉強会が開催され木育の奥の深さを知ったので今後も勉強会に参加したい。 ○地震対策のため、センター内のおもちゃの棚、本箱等をフックや、結束バンドで固定し安全対策を図った。また、避難経路確保のために、職員一同が日頃から出入口の扉付近には、荷物を置かないようにして整理整頓を心掛けていることで、利用者の防災意識も高まっていると感じた。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○下半期も、出前講座「岐阜市少年自然の家」(11月)を取り入れ、自然物を使って木のメダル作りを実施した。普段は、児童センターにない素材の木の面に自分の好きな絵をマジックで描き、真剣に取り組む姿が見られた。講師から木の話を聞くことで、木とふれあう木育が体験できた。 ○利用者アンケートに新しいおもちゃを取り入れてほしいという意見があったので、今回、子ども達に人気のカードゲームを2種類増やした。職員がルール説明を掲示し見守って始めたら、覚えた児童が初めての児童に教え、異年齢児で楽しく遊ぶ姿があり好評である。少しずつ、利用者促進に繋がっている。 ○幼児の利用者アンケートは、大きなおもちゃを取り入れてほしいという意見があったので、新しくロディを2つ幼児室に取り入れた。ロディを使って遊ぶときは必ず見守っていただくように保護者に声掛けをした。また、新しく、木のままごとのおもちゃを購入した。保護者からは木のおもちゃはいいですねと好評である。 ○リスク管理の勉強会は職員同士で行っている。日頃から、少しでもヒヤリハット(危険)と感じた時は、すぐに職員同士で報告をし対処を図りたい。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○アンケート内容の中にバランスボールやヨガをとり入れて欲しいと要望があったので検討して実施する。 ○今後も幼児クラブは、職員の資質向上に取り組み、児童の年齢発達に合わせた活動を取り組んでいく。 ○今後も、児童センターに行ってみようという気持ちになってくれるような居場所づくりに取り組んでいく。 ○多胎児サークル(双子・三つ子)G・ツインズ(約25組)から移動児童館依頼があったので検討して実施する。</p>

●所管課の意見

<p>○毎月、児童センターのおたより「はみんぐ」を幼児用と児童用の二種類作成し、担当地区の小・中学校、幼稚園、保育園公民館、コミセン、市民健康センターや、ドリームシアターぎふに配布した。また、公民館への配布については、乳幼児用と児童用を両面印刷するなど工夫を凝らしたほか、ホームページにも掲載するなど積極的に児童館のPRに努めた。 ○今期利用者数(児童館担当地区の人口増減率で補正後)の実績は、対直近3年の平均比67.0%のため、「利用促進、利用者増の方策」についての評価をGとした。 ○移動児童館について、年間通して積極的に実施したことにより、年間目標数値の24回(平均月2回)を大幅に上回る37回実施しており、地域の子育て支援に貢献した。 ○地元の高齢者に児童センターの9つもの事業の講師をお願いすることで、児童と高齢者が交流する場を提供するとともに、高齢者にとっては生きがいを感じる機会となっている。 ○インフルエンザなどの感染症の流行や他の公共施設において事故等が相次ぐ中、安心安全な施設運営に心がけ、事故等が発生しなかったことを評価したい。 ○様々な資格を有した職員を多く採用・配置している職員体制は、安心安全な施設運営にとって高く評価されるものであり、経営状況についても問題なく運営されている。</p>
---

●指定管理者評価委員会の意見

<p>防犯カメラの設置や地震対策、避難経路の確保など、危機管理への施策が充実していることを評価したい。これまでも出前講座を活用しているが、今回も岐阜市少年自然の家に来てもらうなど、利用者サービスの向上へ向けた取り組みができています。これらを通して、利用者が増えることを期待したい。管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--